

(1)の正答例

① $\frac{4}{3} + \frac{5}{3}$ は、 $\frac{1}{3}$ を単位として考えれば $4 + 5$ になる。

② $\frac{1}{5} + \frac{1}{4}$ は、 $\frac{1}{20}$ を単位として考えれば $4 + 5$ になる。

通分しよう

$$\frac{1}{5} + \frac{1}{4} = \frac{4}{20} + \frac{5}{20}$$

$\frac{4}{20}$ は、 $\frac{1}{20}$ が 4 つ分。
 $\frac{5}{20}$ は、 $\frac{1}{20}$ が 5 つ分。

$\frac{4}{20} + \frac{5}{20}$ は、 $\frac{1}{20}$ を単位とすると $4 + 5$ になります。

(2)の正答例

$\frac{2}{7} + \frac{1}{3}$ は、 $\frac{1}{21}$ を単位として考えれば $6 + 7$ になる。

$\frac{6}{21} + \frac{7}{21}$ は、 $\frac{1}{21}$ を単位として考えれば $6 + 7$ になる。

 $\frac{1}{21}$ がいくつ?

$$6 + 7$$

$$\frac{6}{21} + \frac{7}{21}$$

$$\frac{2}{7} + \frac{1}{3}$$

 $\frac{1}{21}$ を単位とすると

約分すると